

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外崎、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	11	0	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">全職員（事務も含む）が良好な関係づくりを意識した積極的なコミュニケーションを図り、利用者の思いや気持ちを汲み取り、即時的に必要なサービスの提供へと繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">柔軟な対応ができる事業所であることを全職員が理解した上で、都度、利用者、家族の状況を踏まえ、柔軟かつ即時的に必要なサービスを概ね提供することができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	9	1	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	10	1	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4	9	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	6	4	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用前の情報をミーティングや申し送り、書面での回覧にて共有できるようにしている。事前情報を基に、利用者、家族に必要なサービスを提供するよう心掛けている。日頃から職員間で情報共有しどのように対応していくか話し合いができています。本人や家族、介護者に対して安心できるような声掛けや関係づくりができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">情報共有がまだ不足している部分がある。慣れない環境下で過ごされる方に対して、声掛けや気持ちの汲み取った上でのアプローチが不十分であった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">全職員（事務、調理含む）が可能な限り、知り得た情報を踏まえた上で積極的に利用者、家族とコミュニケーションを図ることで新たな情報収集と信頼関係の構築に努め、不安や悩みに対して助言や必要なサービスを即時的に提供していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福土、中嶋、境、三上、外嶋、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	10	4	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、本人の「～したい」の把握と、本人の「～したい」を目指した関りを職員個々に意識し実践していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より「～したい」の把握と「～したい」を目指した関りはできているが、依然として日々の業務に追われ十分な把握と関わりまでは至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	12	1	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	3	9	2	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	8	4	1	14
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	9	4	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントやライフサポートプランを確認することで「本人の目標」の把握に努めている。 ・本人、家族との対話の機会を多くとるようにし、「～したい」の把握に努めている。 ・職員間で情報を共有して利用者と関わるようにしている。 ・実践してみてどうだったかを次のプランに反映するようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「～したい」という気持ちを汲み取るコミュニケーションが不足していた。 ・対応前から「できない」「私なんて」と思っている方に対してやる気を持たせる声かけや支援が今一步でできなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の「～したい」の把握と、本人の「～したい」を目指したかかわりを全職員で実践することを目指す が、まずはそれぞれの担当利用者について意識した実践を目指していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

3. 日常生活の支援

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外崎、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	10	3	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人を理解し知るため、また、声にならない声を拾い上げ即時的な支援に繋げるためにも、職員個々に意識的に関わり申し送りや記録で情報を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中で変化があった際には即時的に対応し、記録や申し送り等で情報を共有することが概ねできていたが、積極的に関わり、声にならない声を拾い上げるまでには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2	7	4	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	6	0	2	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	9	3	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	8	0	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5	8	0	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の関わりの中での変化は記録やミーティングを通して把握でき、チームで共有できている。 アセスメント時は本人の細かいところを聞き、職員間で共有している。また、必要な対応ができるようミーティングし都度変更できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 担当利用者以外と深い関わりを持っていないことにより、「以前の暮らし方」を10個以上把握できていない。 担当利用者については把握できているが、その他の利用者についてはまだ情報の把握が不十分である。 本人の声にならない声に気づきながらも、余裕がなく寄り添えていない時もある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 最終的には、全職員が全利用者の声にならない声を拾い上げ即時的な対応の実践を目指す、まずはそれぞれの担当利用者について意識した実践を目指していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外崎、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	8	4	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、本人、家族とのアセスメントやコミュニケーションの中で聞き取りし、地域との関係性が保たれている方に関しては、関係が途切れないように支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントやコミュニケーションの中で聞き取りを行い、家族や地域との関係性が途切れないように支援しているが十分なものとは言えない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	9	5	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	10	0	0	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	5	8	1	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	5	8	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の生活スタイルや人間関係を踏まえ、家族や地域との関りが良好に維持できるよう支援できている。 地域と関係が保たれている方は、本人、地域の方より日常の会話等から情報を知ることができている。 関わりのある方についてはそのまま継続して、今まで通りの関わりができるようにサービスを調整している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 全ての把握には至らず、最低限の資源（ゴミ、ただいまサポート、民生委員、病院等）に限定されている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 担当が主となり本人、家族から積極的に聞き取り、把握及び情報共有することで、家族や地域との関係性が途切れないように支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外崎、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	8	6	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族の状態や状況に柔軟に対応するためにも、常に地域資源の活用を念頭に置いた対応に心掛ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 常に地域資源の活用を念頭に置いた対応を行えているかといえは疑問符はつくが、大なり小なり活用し対応することはできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	9	5	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	10	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5	8	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	8	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の活用はどの場面であれば活用できるか考え、薬剤師の訪問、配食、ゴミ出し等を活用できている。 日々の気付き（変化）を申し送りやミーティング等で、チームとして情報を共有し柔軟な支援につなげることが概ねできている。 本人、家族のニーズに合わせてサービスを提供することができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 他の資源を使う割合が少なく、事業所で支える割合がまだまだ多い。 必ずしも多くの資源を必要としない利用者もいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 担当が主となり利用者、家族の状態、状況の把握を意識的に行い、チームとして共有することで一体的に柔軟なサービスの提供を目指す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

6. 連携・協働

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外嶋、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	9	3	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、運営推進会議の場や回覧板等で情報収集を行い、地域の活動や行事に参加し、地域の中の一員であることを実感できるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議や回覧板から地域で開催されるイベントや活動等の情報収集を行い、職員間で情報を共有することで実績としては少ないものの利用者と出かけるきっかけにすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	5	2	4	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	4	2	5	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	4	4	5	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	5	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 回覧板や運営推進会議等で地域のイベント等の情報収集を行い全職員に周知することができている。 参加職員は職種の関係で限定的ではあるが、包括主催の会議へ定期的に出席している。 運営推進会議には毎回違う職員が参加し意見を交わすことで、地域の中の一員であることを実感することができている。 町内の清掃活動として、三施設での清掃活動へ参加している。 聖愛高校生徒の奉仕活動受け入れや、福祉系大学の実習生の見学受け入れを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 包括主催の会議等へは、勤務状況等の理由により全職員満遍なく出席できていない。 町内のイベント等が土日開催のものが多く、勤務調整の関係で参加が限定的になっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域のイベントや活動等の情報収集を担当が主となり行き、勤務等を調整することで出かける機会を確保していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

7. 運営

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外崎、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	7	7	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 形にこだわらず、地域の中での存在価値を高めるための行動をチームとして模索し実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 第2回認知症サポーター養成講座及び介護相談会を金属町で開催するべく、同地区施設と開催を検討したものの業務都合等により開催に至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	2	7	5	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	9	3	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	9	3	2	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	6	6	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 法人規模になるが、法人全施設、地域の様々な団体の力を借りながら「愛成会まつり」を開催し、地域の方々にPRすることができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の方から意見や苦情がないため反映することができていない。 第2回目の認知症サポーター養成講座及び介護相談会を金属町で開催するべく地域の施設と検討し、町会長へ挨拶に伺い協力を要請したものの、お互いの業務が煩雑で調整等含め開催に向けて積極的に取り組めていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、形や規模にこだわらず、地域の中での存在価値を高めるための行動をチームとして模索し実現を目指す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外嶋、藤田（14名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	9	4	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、課題である介護支援専門員等の資格取得を含めた研修参加を計画的に推進し、職員全体のスキルアップに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修（内部・外部）を年間で計画したり情報を収集することで、ある程度計画的にスキルアップの機会は確保できているものの、資格取得（特に介護支援専門員）については積極的ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	11	0	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	7	4	3	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	6	0	7	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	1	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職場内研修、職場外研修を年間で計画することで計画的に学びの機会を確保することができている。 職員が限定されてはいるものの、地域事業所や地域介護支援専門員の連絡会へ参加することができている。 毎月うっかりメモ、ヒヤリハットを集計し会議で検討するなどリスクマネジメントに取り組むことができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の連絡会等への参加は職種的なものもあり、参加職員が限定的になっている。 家庭都合や業務都合により、最低限の資格取得や研修の参加に留まっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、内部研修・外部研修を計画的に実施し、新たな資格取得についても情報を提供しながら推進していくことで職員全体のスキルアップの機会を確保していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月10日～10月31日

9. 人権・プライバシー

メンバー 佐藤所長、齋藤次長、成田主任、齋藤慶副主任、岩崎、須藤、永井、吹田、福士、中嶋、境、三上、外嶋、藤田(14名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	13	0	0	14

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・不適切な対応やケアがあった際には、職員同士遠慮なく注意しあえる環境を作り、定期的に「不適切ケア」がないか確認する機会を確保する。・研修委員会が主となり、成年後見制度について学びの機会を確保することで活用に備える。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・計画的に身体拘束及び虐待防止委員会を開催し、不適切ケアがないかの確認や学びの機会を確保することができている。また、成年後見制度についても動画を活用したり、復命報告等で学びの機会を確保できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	5	0	0	14
②	虐待は行われていない	8	6	0	0	14
③	プライバシーが守られている	6	8	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	3	8	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	7	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・定期的に委員会を開催し、身体拘束、虐待の有無を確認し振り返る機会を設けている。・個人情報の取り扱いについては、重要事項説明書及び契約書で確認し同意を得ている。またSNSや広報誌への写真の掲載等についても個々に確認し、同意を得られない場合には掲載を控えるなど慎重に扱うことができている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度を活用する利用者がいない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・引き続き、身体拘束及び虐待防止について学びの機会と、不適切なケアがないか確認の機会を確保する。・成年後見制度の活用に備え、継続して学びの機会を確保する。